

1 取り組みの概要

「城山小学校環境活動」の方針及び具体的な手引きに基づき、1年間取り組んできた。日ごろの学校生活全般において、意識化できるように、場面に応じた声掛けを行ってきた。また、各教科における環境に関わる学びを学年の実態に応じて、学習した。

2 令和6年度の活動内容

① 城山小学校「環境の手引き」より

でんき

- ・各学級においては、係を中心に、必要な時だけ、電気をつけることを徹底した。

だんぼう・れいぼう

- ・どんな使い方が効率的なのかを、学習の中で学び、実践できるようにした。
(例：「6年理科」「5・6年家庭科」などで、冷房は、室温と設定温度の差が大きいときに、かなりのパワーを使用するので、1時間ぐらいであれば、つけたままにする。)

ゴミ

- ・各教室のゴミは、階ごとに大きなゴミ袋にまとめてから出す。
(小さいゴミ袋の節約につながった。)
- ・紙類とビニール・プラスチック類は、分けて捨てる。
- ・ペットボトルキャップの回収では、地域の方も協力してくれている。
- ・給食は残さないように、自分の量を各自が考えて食べるようにした。

水

- ・使う時だけ、蛇口をひねる。
- ・雑巾を洗う時は、バケツにためてすすぐ。
- ・使う時は、鉛筆の太さぐらいの水の量で使用するようにした。

環境

<環境について、各学年で学ぶ>

1年：ビオトープ・フォレストリースクールへの参加



2年：ビオトープ・サツマイモ等野菜の栽培

3年：花や野菜の栽培

4年：ヘチマ栽培でのグリーンカーテン



5年：金井沢川の水質調査



バケツ稲と田植え活動



6年：電気の効率的な使い方の学習や地域清掃 など

<全校での活動>

・花の苗植え



・除草活動



3 取り組みの見直し及び今後の活動

- ・「節水」「節電」などに対する意識が定着していないと感じる。係活動として、電気を消すことなどの徹底を図っていきたいが、係だけの仕事でなく、気が付いた人が行動するという意識にしていきたい。そのためにも、児童中心の活動を考え、児童が意識をもって実践していけるようにしたい。
- ・校庭の環境整備を児童の活動を中心に進めていきたい。今年度以上に学習活動に取り入れ、緑豊かな城山小になるようにしていく。